



上渚滑小だより

☆☆学校教育目標☆☆ 「めあてに向かって進んでチャレンジする子」
☆☆よく考え進んで学習する子 ☆明るく思いやりのある子 ☆なほり強く仕事をやりぬく子 ☆体をきたえ命を大事にする子

働き方改革の目的は

校長 泉 次郎

10月29日に学芸会も終わり、いよいよ本格的な冬が訪れます。先日は上渚滑にも初雪が降りました。先日、今年の流行語についてのニュースを見て、あと1ヶ月と少しで今年も終わることを考えると時が経つのが早く感じられます。

さて、6月の学校だよりでも触れましたが、働き方改革についてお伝えします。本校では時間外勤務時間が着実に減ってきており、保護者や地域の皆様のご理解、ご協力に感謝いたします。時間外勤務時間を削減するために学校の行事や内部での仕事を整理していくのですが、目的をおろそかにすると“何を削減すると勤務時間が減るのか”ばかりに焦点がいてしまいます。特に学校現場で働く職員にとっては、実効性ある取組が切実であり、勤務時間の削減ばかりに視点がいてしまうものです。

働き方改革の目的は以前にもお伝えしましたが、“教職員が健康でゆとりを持つことにより、児童への教育活動をよりよいものにすること”です。そのため、教育活動で核となる活動は効率的に行うことは大切ですが、充実させなければなりません。私は学校で核となる活動は“授業と人間関係づくり”だと思います。授業準備や研究については、労力を割かなければならないし、子ども同士の間関係作りや共同する力は生きる力を育むうえで大切だと考えます。この二つの活動はいつの時代にも欠かせないものです。

働き方改革を進めていくうえで、学校に欠かせない活動はどのようなものか、職員集団で共通認識を持ちながら、今後も進めていきます。保護者や地域の皆様のご支援も欠かせません。これからもご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症が5類に移行してから、半年あまりが過ぎました。またインフルエンザの流行も全国的に早まっています。学校でも手洗いや適宜換気をするなど可能な範囲で感染防止に努めていきます。保護者・地域の皆様もお体に気をつけてお過ごしください。

第2回学校運営協議会より

11月7日(火)に、第2回学校運営協議会を開催しました。今年度の前期の教育活動について学校評価をもとにご意見をいただきました。学芸会での取組や上級生と下級生とのつながりの大切さ、読書活動をどのように進めていくと、児童が自主的に活動を行うことができるのかについて意見をいただきました。また、児童が困ったときに教員へ相談できる体制づくりなどご助言をいただきました。学校では見落としがちな視点でのご指摘もあり、貴重な機会となりました。後期も今回の意見を生かして、学校経営を進めていきたいと思っております。学校運営協議会委員の皆様、お忙しい中お集まりいただき、ありがとうございました。

みんな頑張った学芸会！

10月29日（日）に学芸会を開催しました。今年度は数年ぶりに保護者や地域の方を招いて行いました。「心を一つに笑いと感動のステージを届けよう」のスローガンのもと練習に取り組み、練習を積み重ねてきました。児童1人1人が個性を発揮し表現した姿は、成長を感じることができました。保護者や地域の皆様には温かいご声援や拍手をたくさんいただき、本当にありがとうございました。



四校交流学習を実施しています。

11月上旬より、四校交流学習を行っています。紋別市内の上渚滑小、渚滑小、小向小、南丘小の四校で学年ごとに発表など交流を行っています。1～4年生はそれぞれの学年ごとにタブレット端末等の遠隔機能を使い各学校に居ながら交流を行いました。（右上の写真は4年生、右下の写真は3年生の様子です。）5～6年生は11月24日に各校から南丘小学校に集まり実施する予定です。これからも子ども達の成長につながる機会を模索し、実施していきます。



12月の予定

- 1日（金）公開研究会
- 4日（月）全校朝会
- 6日（水）職員会議
- 7日（木）クラブ ALT
- 12日（火）学期末清掃（～21日）



- 14日（木）ALT
- 15日（金）お祭り集会 集団下校訓練
- 20日（水）大掃除
- 21日（木）ALT
- 22日（金）2学期終業式
- 23日（土）冬季休業（～1月15日）
- 25日（月）冬休み学習サポート（～26日）